

グット&シアター2013

「グットシアター」では、アジアの枠をこえた様々な国の優秀な作品を上映し、より市民のみなさまに親しんでいただける映画祭を目指します。映画を観た後、気軽に作品について語り合える、そんな場になってほしい…。「グットシアター」の「グット」は、上映作品自体が「GOOD」で、その映画を観て「ぐっときた」という意味をこめました。

9/8日 星の旅人たち (スペイン) PG12

時間 ①10:30 ②14:30
場所 文化センター小劇場

2010年/アメリカ・スペイン/128分
監督/脚本:エミリオ・エステヴェス
出演:マーティン・シーン、エミリオ・エステヴェス、
デボラ・カーラ・アンガー
配給:アルバトロス・フィルム



© Copyright 2010 The Way Productions, LLC All Rights Reserved

人生は旅。さあ行こう、その道を。

アメリカ人の眼科医トムの元に、疎遠になっていた息子のダニエルが巡礼の旅先で亡くなったと連絡が入る。現地に赴いたトムはダニエルの残した装備を持って、自ら巡礼の旅に出ることを決意する。途中、様々な国の人々と出会い、葛藤しながらも、共にキリスト教の聖地、サンティアゴ・デ・コンポステーラを目指す。実の親子でもある、監督エミリオ・エステヴェスと主演のマーティン・シーンの共演にも注目。

12:45
特別企画 ゲストトーク 森岡朋子 (もりおかともこ)
NPO法人日本カミーノ・デ・サンティアゴ友の会理事長
ゲストトーク後、お楽しみ抽選会!



プロフィール/Universidad Politécnica de Madrid卒。大学院卒業後結婚とともに家庭に入る。専業主婦として15年間。2007年に通訳としてサンティアゴ巡礼に同行し、その魅力に惹きつけられる。日本にこの道の魅力と、歩くことによって繋がる、見つける、巡り合う素晴らしさを伝えるため、翌年2008年に日本カミーノ・デ・サンティアゴ友の会設立。2009年、NPO法人化。道を通して、歩く人が自分の心の中に自分を導く星を見つけて欲しいと願っている。

9/22日 24火

東ベルリンから来た女 (ドイツ)

時間 ①9/22(日) 19:00 ②9/24(火) 14:00
場所 文化センター小劇場

2012年/ドイツ/105分
監督/脚本:クリスティアン・ベッツォルト
出演:ニーナ・ホス、ロナルト・ツェアフェルト、
ライナー・ボック
配給:アルバトロス・フィルム
2012年ベルリン国際映画祭銀熊賞(監督賞)受賞
2012年ドイツ映画賞銀賞受賞



© SCHRAMM FILM / ZDF / ARTE2012

1980年、東ドイツ。秘密を道連れにひとりの女医が地方の村にやってくる。

重く垂れこめた空。風に揺れる木々。林の中の道を走る自転車。彼女の履いた赤い靴。暗躍する国家の影。もうひとつの祖国の香り、そして、逢瀬。自由へと逃げ続ける少女との邂逅。医者であることの意味、人間としての使命。吹きすさぶ風音の中に海鳥の声が聞こえる。しかし、まだ海は見えない。まだ、見えない。それは彼女の最後の決断を待っているから。ベルリンの壁崩壊まであと9年。



※9/24(火)のみ

10/15火 故郷よ (旧ソ連)

時間 ①14:00 ②19:00
場所 文化センター小劇場

2011年/フランス・ウクライナ・ポーランド・ドイツ/108分
監督/脚本:ミハイル・ボガニム
出演:オルガ・キュリレンコ、アンジェイ・ヒラ、
セルゲイ・ストレルニコフ
配給:彩プロ
第24回アンジェローロパ映画祭 観客賞受賞
第20回ワシントンDC国際環境映画祭 観客賞受賞



© 2011 Les Films du Poissons

「人間原子炉」という言葉にショック!!

1986年4月16日。チェルノブイリから3kmの町、プリチャピ。アーニャは結婚式を挙げた。二人で「100万本のバラ」を歌っている最中、新郎は「山火事の消火活動」に駆り出され、二度と戻らなかった。少年は、父と植えた林檎が枯れているのを見つけた。— 10年後、アーニャは「チェルノブイリ・ツアー」の観光ガイドをしている…。事故から25年。初の立入制限区域内で撮影された映画。

第35回

ぎふアジア映画祭



Gifu Asia Film Festival 2013



「タレントタイム」★マレーシア



「駆ける少年」★イラン



「その街の子ども」★日本



「スタンリーのお弁当箱」★インド



「恋する輪廻オーム・シャンティ・オーム」★インド



「チョコレート・ファイター」★タイ



「サニー 永遠の仲間たち」★韓国



「かぞくのくに」★日本

9/8日～12/8日 <http://gifuasia.com>

チケット案内 ※全自由席(満席になり次第、入場をお断りしますので、ご了承ください。)
※未就学児の入場はご遠慮ください。

■入場料金 1回券 800円(当日1,000円)
3回券 2,100円
10回券 5,000円

平成25年8月6日(火)チケット発売開始
※上映日のチケット購入は、当日料金となります。
※「ぎふアジア映画祭」と「グットシアター」は共通チケットです。
※3回券、10回券は切り離して複数名でもご利用いただけます。

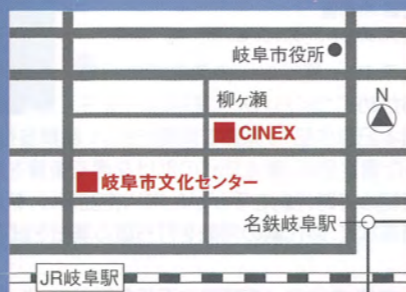
■チケット取扱/岐阜市文化センター、長良川国際会議場、CINEX、フィールド、
チケットぴあ(Pコード:464-951)、マーサ21サービスカウンター、
いしぐれ珈琲

チケット特典

CINEX(岐阜市柳ヶ瀬にある映画館)において、9月8日～12月8日の期間内に上映される一般上映作品は、入場券購入時に「第35回ぎふアジア映画祭」の入場券を提示することで、割引金額で購入することができます。(割引額200円、半券可)ただし、他の割引との併用はできません。

■アクセス
JR名古屋駅 新快速で約20分 JR岐阜駅
JR岐阜駅から徒歩7分

※施設内に駐車場はございませんので最寄りの有料駐車場をご利用いただくか、公共交通機関をご利用ください。



お問合せ 岐阜市文化センター
〒500-8842 岐阜市金町5-7-2
TEL:058-262-6200 FAX:058-262-6229

主催/岐阜市・(一財)岐阜市公共ホール管理財団・ぎふアジア映画祭実行委員会 共催/岐阜土地興業(株)
後援/岐阜県・岐阜県教育委員会・(公財)岐阜県国際交流センター・(独法)国際交流基金・岐阜県映画協会
協力/(一社)日本旅行業協会中部支部岐阜地区委員会、いしぐれ珈琲、(有)サウンドエポック、ベルシャ雑貨ナスリーン、
NPO法人「KIZUNA日本・ネパール」、NPO法人 日本カミーノ・デ・サンティアゴ友の会
助成/芸術文化振興基金助成事業

11/21 木

タレントタイム (マレーシア)

時間 ①14:00 ②19:00
場所 CINEX (柳ヶ瀬)

2009年/マレーシア/120分
監督/脚本:ヤスミン・アフマド
出演:マヘシュ・ジュガル・キショー、
パメラ・チョン・ヴェン・ティーン、
ムハマド・シャフィー・ナスウィブ
協力:(一社)コミュニティシネマセンター
フィルム提供:東京国際映画祭



© Primeworks Studio Sdn Bhd

あなたが幸福なら、わたしも幸福。

学内で開かれる音楽コンテスト「タレントタイム」。そこに集う生徒たちを軸に織りなされる青春群像劇。…多民族国家ゆえマレーシアの社会はちょっと複雑。言葉も民族も宗教も様々。そんな中で暮らす多感な若者たちを描いてきたヤスミン・アフマド監督。彼女の遺作となってしまう本作ですが、その眼差しは優しく温かで、時に遣る瀬なく、時にユーモラスに、深い味わいが心満たす至福の一本です。

11/26 火

その街のこども劇場版 (日本)

時間 ①14:00 ②19:00
場所 文化センター小劇場

2010年/日本/83分
監督:井上剛
出演:森山未來、佐藤江梨子、津田寛治
配給:トランスフォーマー



© 2010NHK

第36回放送文化基金賞受賞

“あの日”を経験した若者たちの
かけがえのない一夜の物語

阪神淡路大震災から15年。神戸で偶然出会った勇治と美夏。次の朝の追悼集会に出席するつもりの美夏は、祖母の家まで歩いて行くと言う。成り行きでついて行くことになった勇治。二人で話しながら歩く…。それは、忘れようとしていた過去と向き合う時間だった。物語の設定と同じく、震災を経験した主演俳優二人のリアルな演技が胸に迫る。

11/24 日

駆ける少年 (イラン)

時間 ①10:30 ②14:30
場所 文化センター小劇場

1985年/イラン/91分
監督/脚本:アミール・ナデリ
出演:マジッド・ニルマンド、
ムサ・トルキザデ、
アッバス・ナゼリ
配給:「駆ける少年」上映委員会

SHOP

お菓子・イラン
雑貨の販売



© kanoon

1985年ナント三大陸映画祭グランプリ受賞
1987年メルボルン国際映画祭批評家賞受賞

まいにちがじぶんとのおきょうそうなんだ

70年代初頭のイラン。少年アミルは打ち上げられた廃船を寝床にひとり暮らししている。毎日、水売りや靴磨きをし、港の船や、飛び立つ飛行機を眺め、雑誌の写真を眺め、世界に夢を馳せている。そんなある日、アミルは愕然とする。ボクだけ読み書きができない…。そして、猛然と立ち上がる。映画「CUT」(2011)で西島秀俊を極限まで追い込んだ、アミール・ナデリ監督の代表作であり、イラン映画を世界へと知らしめた傑作。

「駆ける少年」各回上映後に、アミール・ナデリ監督ゲストトーク開催予定!
(都合により、中止になる場合があります。予めご了承ください。詳細決定後、ぎふアジア映画祭ホームページでお知らせします)

11/29 金

スタンリーのお弁当箱 (インド)

時間 ①14:00 ②19:00
場所 文化センター小劇場

2011年/インド/96分
監督/脚本:アモール・グプテ
出演:バルソー、ディヴィヤ・ダッタ、
ラジェンドラナート・ズーチー
配給:アンブラグド

SHOP

お菓子・インド
雑貨の販売



© 2012 FOX STAR STUDIOS INDIA PRIVATE LIMITED. ALL RIGHTS RESERVED.

ナショナルフィルムアワード最優秀子役賞受賞

楽しい・かわいい・おいしい映画

学校で一番楽しみなのは、なんといってもお弁当の時間。でも、スタンリーのお弁当は今日も水道の水。そんなスタンリーに、友達はお弁当を少しずつ分けてあげることにした。しかし、そのことを知った国語教師は…。無名の子どもたちと放課後や休みを使って作られた映画。歌も音楽も踊りもない。でも、きっとあなたの心は満腹に!

11/30 土

恋する輪廻
オーム・シャンティ・オーム (インド)

時間 13:30
場所 文化センター小劇場

2007年/インド/169分
監督:ファラー・カーン
出演:シャー・ルク・カーン、ディーピカー・パドゥコーン、アルジュン・ラームパール
配給:アップリンク

フィルムフェア・アワード最優秀新人女優賞/特撮賞受賞
スター・スクリーン・アワード最優秀新人女優賞/振付賞/観客賞/特撮賞受賞

何度生まれ変わっても、また君に恋をする。
映画の楽しさを全て詰め込んだキラキラのワンダーランド!

脇役俳優の青年オームは、大人気女優シャンティに恋をする。そして、ある人物の仕掛けた罠から彼女を守ろうとして、命を落としてしまうのだった。それから30年後、インド映画界の頂点にひとりの大スターが君臨していた。その名はオーム…。生まれ変わりの神秘とスリリングな復讐劇、時を超えた恋と友情、豪華絢爛、これぞ Bollywood! 主演は「キング・オブ・ Bollywood」シャー・ルク・カーン!!



© Eros International Ltd

特別企画

オディッシーダンスワークショップ開催! (要申込)
東インドのオリッサ州に古くから伝わるマハリ(巫女)の踊り、
オディッシーダンスを体験してみませんか?

時間 11:00 会場 文化センター1F 催し広場 定員 30人
申込方法:映画祭のチケットを購入された方対象。所定の用紙でお申込みください。
募集期間:平成25年10月15日(火)~11月20日(水)まで。*定員になり次第、締切ります。

古典舞踊オディッシーダンス公演

時間 13:00 会場 文化センター2F 小劇場
インドの東、オリッサ州に伝わる古典舞踊Odissi Dance。寺院の彫刻に命が吹き込まれ、動き出したかのような、踊りであることから、オディッシーは「動く彫刻」と呼ばれています。舞踊公演も堪能してインドの空気を感じてください!!



© SAMPATTI

●優秀映画鑑賞推進事業

12/3 火

隠し砦の三悪人

時間 ①11:00 ②19:00
場所 文化センター小劇場

1958年/東宝/138分
監督:黒澤明
出演:三船敏郎、上原美佐、志村喬



時は戦国時代。隣国との戦いに敗れた秋月家の侍大将(三船敏郎)は、残された姫を擁し、同盟国に脱出するため、隠しておいた軍用金を掘りだして、敵中突破を図ろうとしていた。二人の百姓を狂言まわしに使い、お家再興にまつわる宝探し、敵中横断にともなう追っかけなどを盛りこんだ手に汗を流す、スリリングな作品。「キネマ旬報」第2位。1959年ベルリン国際映画祭監督賞、国際映画批評家賞を受賞。

12/4 水

雪之丞変化

時間 11:00
場所 文化センター小劇場

1963年/大映(京都)/113分
監督:市川崑
出演:長谷川一夫、若尾文子、市川雷蔵



大スター・長谷川一夫の功績を祝するためにつくられた「長谷川一夫三百本記念作品」。冤罪で両親を失い、歌舞伎役者に育てられ人気女形となった雪之丞が、闇太郎らの助けを得て復讐を遂げる「雪之丞変化」。本作で初めて時代劇を手がけた市川崑監督は、斬新な映像、ジャズを駆使した音楽など、時代劇の常識を打ち破る演出を試みている。

12/3 火

悪名

時間 ①14:00
場所 文化センター小劇場

12/4 水

時間 ②19:00
場所 文化センター小劇場



1961年/大映(京都)/94分
監督:田中徳三
出演:勝新太郎、田宮二郎、中村玉緒

喧嘩は強いが情けには弱い、痛快無類の好男子、八尾の朝吉(勝新太郎)の活躍を描いた娯楽映画。監督の田中徳三、脚本の依田義賢、ほかカメラ、美術、照明、録音スタッフは、日本映画の巨匠として知られる溝口健二監督の諸作品を支えた一流のスタッフである。セット、照明、撮影のコンビネーション、画面の隅々まで行き届いたその技術力を堪能することができる。

12/4 水

暁の脱走

時間 14:00
場所 文化センター小劇場

1950年/新東宝/110分
監督:谷口千吉
出演:池部良、小沢栄、山口淑子



敗戦間近の中国戦線で激しい恋に落ちた上等兵(池部良)と慰問団の歌手(山口淑子)は、敵の捕虜となって送り還されてくる。二人を迎えたのは数々の汚名と上官の嫉妬だった。満洲映画のスター「李香蘭」=山口をはじめ、中国で捕虜になった谷口や外地での体験を持つスタッフ・キャストの結集により、日本軍の非人道的な階級制度を激しく糾弾する野心作となった。「キネマ旬報」第3位。翌年にはカンヌ映画祭へ正式出品されるとともに、アジア諸国に輸出された戦後初の日本映画である。

主催:文化庁/東京国立近代美術館フィルムセンター 協賛:株式会社衛星劇場 協力:株式会社オーエムシー
※平成25年度優秀映画鑑賞推進事業の作品「隠し砦の三悪人」、「悪名」、「雪之丞変化」、「暁の脱走」は1枚のチケットで2作品ご鑑賞いただけます。

日付	時間	作品名(舞台になった国)	上映場所
1	9/8(日)	星の旅人たち(スペイン) 128分	文化センター小劇場
	①10:30~ ②14:30~		
2	9/22(日)	東ベルリンから来た女(ドイツ) 105分	文化センター小劇場
	9/24(火)		
3	10/15(火)	故郷よ(旧ソ連) 108分	文化センター小劇場
	①14:00~ ②19:00~		

第35回 ギンギンアジア映画祭

日付	時間	作品名(舞台になった国)	上映場所
1	11/21(木)	タレントタイム(マレーシア) 120分	CINEX(柳ヶ瀬)
	①14:00~ ②19:00~		
2	11/24(日)	駆ける少年(イラン) 91分	文化センター小劇場
	①10:30~ ②14:30~		
3	11/26(火)	その街のこども(日本) 83分	文化センター小劇場
	①14:00~ ②19:00~		
4	11/29(金)	スタンリーのお弁当箱(インド) 96分	文化センター小劇場
	①14:00~ ②19:00~		
5	11/30(土)	恋する輪廻 オム・シャンティ・オム(インド) 169分	11:00~ オディッシーダンス ワークショップ
			13:00~ 古典舞踊オディッシー ダンス 舞踊公演
6	12/3(火)	11:00~ ①隠し砦の三悪人(日本) 138分	文化センター小劇場
		14:00~ ①悪名(日本) 94分	
		19:00~ ②隠し砦の三悪人(日本) 138分	
7	12/4(水)	11:00~ 雪之丞変化(日本) 113分	文化センター小劇場
		14:00~ 暁の脱走(日本) 110分	
		19:00~ ②悪名(日本) 94分	
8	12/6(金)	チョコレート・ファイター(タイ) 93分	文化センター小劇場
	①14:00~ ②19:00~		
9	12/7(土)	サニー 永遠の仲間たち(韓国) 124分	文化センター小劇場
	①14:00~ ②17:30~		
10	12/8(日)	かぞくのくに(日本) 100分	文化センター小劇場
	①10:30~ ②14:00~		

特別企画

【映画『星の旅人たち』関連企画!サンティアゴ巡礼写真展】

平成25年9月2日(月)~9月8日(日)

場所:ハートフルスクエア-G(JR岐阜駅隣接)1F壁面
(9/8は文化センター小劇場)

※各会場とも満席になり次第、入場をお断りしますのでご了承ください。

※平成25年度優秀映画鑑賞推進事業の作品「隠し砦の三悪人」、「悪名」、「雪之丞変化」、「暁の脱走」は1枚のチケットで2作品ご鑑賞いただけます。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

ぎふアジア映画祭ボランティア募集

ぎふアジア映画祭では、映画祭の当日の会場運営をご協力いただけるボランティアを募集しています。

活動内容 会場受付、会場整理、会場設営、特別企画運営補助

※11月6日(水)の研修(①14~15時 ②19~20時

①、②のどちらか)に参加していただきます。

活動期間 平成25年11月21日(木)~平成25年12月8日(日)

※期間中、ご希望のお日にちをご申告ください。

申込方法 所定の用紙に記入の上、FAXあるいは郵送にて受付

申込先 岐阜市文化センター/岐阜市金町5-7-2 TEL058-262-6200 FAX058-262-6229

募集期間 平成25年9月9日(月)~平成25年10月8日(火)

佐藤幸恵(Odissi & Bollywood Dancer) プロフィール

東インド古典舞踊オディッシーダンス舞踊家 兼インドムービー「 Bollywoodダンス」ダンサー兼 講師

インド古典舞踊オディッシーとインドムービーダンス「 Bollywood」が習え、インドのみならずアジアに視点を広げて、ダンスだけではなく、「こころも身体も元気になる」をテーマに学校を設立。

幼少よりクラシックバレエ、新体操、など様々なジャンルの踊りを習得。'02よりオディッシーダンスを学ぶ。

'04福島まゆみに師事。'08インド オリッサ州にてインド人間国宝後継者であるGuru Ratikant-Sujata Mohapatralに師事。全ての浄化と調和と統一と悟りを人生のテーマとし、日々修練を積む。'08~Odissi Dance Class Sampatti主宰。オディッシーダンスの普及活動と後進の育成に積極的に取り組む。'11師匠の初来日公演を企画・主催。

'11インドINTERNATIONAL DANCE DAY PURSKAR 2011 UNESCOにて「PURSKAR 2011 Award」を受賞。以後インドにて毎年公演に招聘出演。'12CUTTACK MAHOTSAV (ORISSA INDIA)にて「NRITYA SHIROMANI」受賞。神社仏閣にて奉納舞多数。NHK名古屋文化センター講師。

Official HP : <http://sampatti.daa.jp>



© SAMPATTI

12/6 金

チョコレート・ファイター (タイ)



※14:00のみ

時間 ①14:00 ②19:00

場所 文化センター 小劇場

2008年/タイ/99分

監督:ブラッチャー・ビンゲーオ

出演:ジージャー・ヤーニン・ウィサミタナン、

阿部寛、ボンバット・ワチラバンジョン

配給:東北新社

ヒロインはブルース・リーを超える?

少し脳に障害のある女の子がテレビで観たカンフーをすぐ覚えてしまう。母が貸したお金を返してもらいに行くが、拒否された彼女は大勢の男たちを相手に凄まじい格闘を。見所はエンドロールにも、超過激な場面を撮影する途中で人が続出。阿部寛さんも出演しています。

© 2008 sahangkolkfilm international all rights reserved. designed by pun international



12/7 土

サニー 永遠の仲間たち (韓国)

時間 ①14:00 ②17:30

場所 文化センター小劇場

2011年/韓国/124分

監督/脚本:カン・ヒョンチョル

出演:ユ・ホジョン、シム・ウンギョン、ジン・ヒギョン

配給:CJ Entertainment Japan



© 2011 CJ E&M Corporation, All Rights Reserved

永遠の仲間たちがいれば、輝く日々はやってくる。何度でも。

完璧な夫と高校生の娘に恵まれ何不自由の無い日々を送りながらも、2%くらいの物足りなさを感じていた、専業主婦のナミ。

ある日、高校時代の仲良しグループサニーのリーダー、チュナと病院で偶然再会。…彼女は、余命2カ月の重い病に侵されていた。「死ぬ前にもう一度だけ、サニーのみんなに会いたい」。チュナのため、ナミはかつての仲間たちを捜すことを決めたのだった。

かつて描いていた未来と異なる現実にも生きていても、夢に溢れ、輝いていた日々に戻ることは出来る。1980年代のソウルを舞台に、7人の女性たちが失ってしまった大切な何かを取り戻していく美しい友情の物語。

12/8 日

かぞくのくに (日本)

時間 ①10:30 ②14:00

場所 文化センター小劇場

2012年/日本/100分

監督:ヤン・ヨンヒ

出演:安藤サクラ、井浦新、ヤン・イクチュン

配給:スターサンズ



第62回ベルリン国際映画祭 C.I.C.A.E賞(国際アートシアター連盟賞)受賞



© 2011 「かぞくのくに」製作委員会

「あなたの嫌いなあの国であなたの家族は生きている 死ぬまで生きる」

1959年から始まった帰国事業。94,000人の在日コリアンが「夢を叶えるため」日本から北朝鮮へ移住した。25年を経て一時帰国した兄、それを待ち望んだ家族。つかの間の再会。そして再び隔てられた。もう二度と会えないかもしれない…。

「感じてください。受け止めてください」「あんな時代もあったと、いつか兄と一緒に観てみたい」と、実体験を元に脚本・監督したヤン・ヨンヒ監督は語った。安藤サクラ、井浦新、「息も出来ない」のヤン・イクチュンが出演。家族と隔てられ、会えない事情を持つ、世界中のすべての人が心打ち震えた作品だ。



「かぞくのくに」関連ポスター展 チマチョゴリ試着コーナー

撮ってみよう! 岐阜発 3日間で作る 短編映画製作2013

映画は観るだけではなく、つくるもの! 短編映画作りに挑戦してみませんか?

製作テーマ

「変身」

撮影対象地 岐阜市文化センター、金公園、柳ヶ瀬、玉宮町など

アドバイザー 木全純治(シネマスコアレ支配人)

募集期間 平成25年8月20日(火)~9月20日(金)

定員 先着20人(新規枠10人、継続枠10人)

参加料 1,000円

お問合せ 岐阜市文化センター ※所定の用紙でお申し込みください。

お申込み 岐阜市金町5-7-2 tel:058-262-6200 fax:058-262-6229

スケジュール	開催日時	内容
	平成25年10月20日(日)	9:30~16:30 ガイダンス
	平成25年11月 3日(日)	9:30~16:30 撮影
	平成25年11月 4日(月・祝)	9:30~16:30 撮影、編集
	平成25年12月 7日(土)	9:30~12:30 合同上映会、意見交換会